訂正2 株式会社阪急交通社のサイトが復旧し、アクセスが可能になりましたので、お知らせします。

訂正 オンライントラベル株式会社のURL、二次元コードに誤りがあり、訂正しました。
また、株式会社阪急交通社のサイトについて、アクセスができない状況のため、URL、二次元コードを削除しましたので、お知らせします。

京都府 報道発表資料

募集のお知らせ

府政記者室、山城広域振興局、経済記者クラブ　同時資料配付

令和８年10月22日

民間主導による淀川舟運の活用を促進

～淀川舟運活用ツアーの開催が決定！参加者を１０月２２日から募集～

■京都府では、大阪・関西万博をきっかけに復活した淀川舟運の定期運航に向け、民間主導による自走化に向けた取組を推進しています。
■このたび、淀川舟運を活用した民間事業者によるツアーの開催が決定し、１０月２２日から参加者募集が開始となりますので、周知をお願いします。

本事業では、京都府がチャーターした船舶である「辨天号（べんてんごう）」を活用し、公募により選定した民間事業者が、ツアーの造成・販売に取り組みます。
京都府においては、集客から販売、効果検証までを実施し、将来的な民間主体による持続的な運営（自走化）の実現を目指します。

1　ツアー概要

（１）名　　称　京街道クルーズ
（２）内　　容　淀川舟運と京街道が支えた旅や商いの歴史を、ガイド付きクルーズや伏見散策を通じて体感する。多言語対応やマップ配布により、沿川地域の歴史・文化・景観の魅力を発信する。
（３）販売事業者　オンライントラベル株式会社・株式会社阪急交通社
（４）実施日程　令和８年11月21日（土）、22日（日）、23日（月・祝）
（５）行　　程　背割堤船着場、久御山船着場及び伏見船着場を結ぶ舟運と、沿川の観光地を組み合わせたコース
※詳細については別添を参照
（６）募集人数　各便先着40名
（７）参加費　5,500円（税込み）～
（８）申込期間　令和８年10月22日（木）10時～各ツアー実施日の３日前まで

2　参加申込

以下の事業者のサイトから応募
オンライントラベル株式会社（URL）https://www.tabione.com/plan_list/?company=154754&shop=entabl&plan=KYT1
株式会社 阪急交通社（URL）https://x.gd/21Z7Z

オンライントラベル株式会社

株式会社 阪急交通社

3　ツアー主催者

株式会社阪急交通社、オンライントラベル株式会社

4　実証事業実施者

川の京都推進協議会（京都府商工労働観光部観光室）

（参考：辨天号とは）
乗客定員60名の江戸時代の「淀川三十石船」をイメージした船舶

【本報道発表に関するお問合せ】
商工労働観光部　室長　西田　TEL 075-414-4835
観光室　課長補佐兼係長　高田　TEL 075-414-4877



各種コースについて

①背割堤から伏見へ向かうコース

背割堤集合→乗船
背割堤 → 久御山へ移動。船内ガイドが三川合流域、京街道と水運、旅人の暮らしを解説。
久御山で巨椋池と沿川の暮らしを短く紹介。休憩
久御山 → 伏見へ移動。　港町伏見、酒づくり、三栖閘門の歴史を紹介。
伏見船着場下船→各自移動で伏見散策→長建寺周辺・酒蔵の町並み・寺田屋周辺等各自散策

②伏見から背割堤へ向かうコース

伏見船着場集合→乗船
伏見 → 久御山。ガイド解説と伏見と舟運の関係を紹介。
久御山で巨椋池の変遷を短く紹介。
久御山 → 背割堤へ移動。三川合流域の景観を解説。
背割堤下船→さくらであい館へ各自移動。
さくらであい館展望を各自で見学

③さくらであい館展望見学から伏見へ

集合前に各自さくらであい館の展望塔から三川合流域を眺める。
背割堤周辺の景観観察後に背割堤集合にて乗船
背割堤 → 久御山へ移動。船内ガイドが三川合流域と京街道・水運の歴史を紹介。
久御山で巨椋池と沿川の暮らしを短く紹介。
久御山 → 伏見へ移動。伏見港、三栖閘門、酒づくりの歴史を紹介。
伏見船着場下船→各自移動で伏見散策へ。